

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	重伝建奈良井宿・漆工町木曾平沢回遊誘客事業
事業主体 (連絡先)	(一社) 塩尻市観光協会 0263-54-2001
事業区分	6 産業振興、雇用拡大に関する事業 (1)特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,175,700 円 (うち支援金 : 1,740,000 円)



事業内容

- 奈良井宿から木曾平沢間の無料シャトルバス運行の運行を行った。
- 実施期間：4月27日～11月4日の土日祝日及び平日 (82日間) 1時間1往復
- 運行ルート：奈良井権兵衛橋⇄奈良井会館前⇄奈良井駅⇄木曾漆器館⇄平沢駅下⇄長野銀行⇄木曾くらしの工芸館
- 使用バス：ボンネットバス (14人乗り) 1台
- ガイド：音声ガイド
- 料金：無料



【重伝建周遊バス】

【目標・ねらい】

- ①木曾平沢への来訪客の増加
- ②木曾漆器への関心醸成と購買促進
- ③両地域での賑わいの創出

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- 来訪者の多い時期に合わせて運行をした。(土日祝日・GW・夏休み)
- 奈良井宿と隣接する木曾平沢を無料シャトルバスで結ぶことにより、檜川地区での滞在時間延伸に繋がり、来訪者へ利便性の確保と地域産業の活性化に寄与した。
- 近代的なバスではなく、古いボンネットバスを使用する事により、歴史ある街並みともマッチし、来訪者が撮影した画像はSNS等により拡散されており、PR効果も図られている。

※自己評価【B】

【理由】
乗車人数は年間約 2,400 人と多くの方に乗車していただいたが、木曾平沢への利用者は少なく、PR方法や地元の受け入れ態勢等検討の余地がある。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 来訪された方への満足度の向上を図るため、体験メニュー等の拡充を行いたい。
- 自動車の利用者以外にも対応できるように、電車の時間も考えながら、時刻表の修正も検討しておきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある